

MISRA C ルールチェッカ SQMlint ご使用上のお願い

MISRA C ルールチェッカ SQMlintの使用上の注意事項を連絡します。

- 初期化式に対するルール1違反メッセージについての注意事項

1. 該当製品

MISRA C ルールチェッカ SQMlint
V.1.00 Release 1 ~ V.1.03 Release 00

2. 内容

グローバル変数または関数内static変数の初期化式に対し、出力されるはずのない以下のルール1違反メッセージが出力される場合があります。

[MISRA(1) Complaining] non-constant expression of initializer for static object

2.1. 発生条件

以下のいずれかの条件を満たす場合に発生します。

- (1) グローバル変数の初期化子として、多次元配列のアドレスを設定している。
- (2) 関数内static変数の初期化子として、多次元配列のアドレスを設定している。

2.2. 発生例

発生条件(1)項の例

```
-----  
char ary[5][5];  
const char* ptr = &ary[3][3];  
-----
```

発生条件(2)項の例

```
-----  
void func(void)
```

```
{  
    static char ary[5][5];  
    static const char* ptr = &ary[3][3];  
}
```

3. 解決策

該当するルール1違反メッセージは無視してください。

4. 恒久対策

次期バージョンで修正する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.